

No.	M o v e m e n t	演奏者数	演奏時間
-----	-----------------	------	------

舞台配置図

客 席

表示記号一覧	- 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ モニター	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44		編成：17絃独奏														
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	1	2	3	4	5	6	7
17絃	D#	E	G	A	A#	C#	D#	E	G	A	A#	C#	D#	E	G	A	A#

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

十七絃独奏のためのMOVEMENT MOVEMENT

- 作曲年 1983年
- 委嘱者 石垣清美
- 構成 十七絃独奏
- 時間 7分
- 出版楽譜 無し
- 解説 独奏楽器としての地位を確立しつつある十七絃の活躍は最近、とみに盛んになってきましたが、十七絃を主にした作品は数のうえではまだまだ少ないようです。また十七絃の持ち味というか、音の重厚さ、深さ、それと弦の太さからくるテクニクの難渋さといったものから十七絃の音楽が片寄りがちになるような気がします。この曲ではそういった観念を取り払って書いてみました。休符を一つも持たず、出来るだけ速い演奏を、ということをお頭に置いています。1983年9月作曲。[作曲者]
- 収録媒体 -